

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月3日

上場取引所 大

上場会社名 遠州トラック株式会社

コード番号 9057 URL <http://www.enshu-truck.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 澤田 邦彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長兼経理部長

(氏名) 鈴木 初夫

TEL 0538-42-1111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,612	4.9	185	△30.2	162	△30.1	74	△32.5
23年3月期第1四半期	5,348	26.6	266	77.7	232	87.6	110	54.8

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 81百万円 (△16.0%) 23年3月期第1四半期 96百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	10.00	—
23年3月期第1四半期	14.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	23,118	10,069	43.2
23年3月期	23,203	10,047	43.0

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 9,986百万円 23年3月期 9,966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,400	4.2	440	△15.6	380	△18.0	200	△11.7	26.81
通期	23,200	6.2	1,040	10.0	930	12.0	520	28.6	69.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	7,546,000 株	23年3月期	7,546,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	84,892 株	23年3月期	84,873 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	7,461,114 株	23年3月期1Q	7,461,194 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災によるサプライチェーンの寸断などにより、自動車産業を中心に企業の生産活動が停滞し、個人消費も十分な持ち直しが見られないまま推移いたしました。また、夏場に向けた電力供給の不安定化、原油価格の再上昇、円高の進行など、不透明感を増す状況ともなっております。

当物流業界においては、震災の復旧・復興活動などに伴い、貨物の取り扱いに若干回復の兆しが窺えるものの、在庫圧縮の進展、運賃水準の低迷、燃料価格の上昇など、事業環境は依然厳しい状況が続いております。

このような中、当社グループにおいては、工業系貨物や消費関連貨物が総じて伸び悩む中、飲料の取り扱いが大幅に増加し、また、前期に稼働した関東、中京地区等におけるセンター業務や輸送業務が寄与しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は56億12百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

利益面におきましては、運送収入の増加に伴い備車料等が増嵩し、運賃への転嫁によるこれらコストアップの吸収が進まなかったことなどから、営業利益は1億85百万円（前年同期比30.2%減）、経常利益は1億62百万円（前年同期比30.1%減）、四半期純利益は74百万円（前年同期比32.5%減）となりました。

セグメント別の営業収益の状況は次のとおりであります。

物流事業の営業収益は55億76百万円（前年同期比5.0%増）となりました。その内訳は、輸送部門が36億32百万円（前年同期比9.6%増）、倉庫部門は19億43百万円（前年同期比2.7%減）となりました。その他（不動産事業）は36百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産の部合計は、前連結会計年度末に比べ、84百万円減少の231億18百万円となりました。主な要因は、受取手形及び建設仮勘定が増加したものの、営業未収入金、建物及び構築物、現金及び預金が減少したためであります。

負債の部合計は、前連結会計年度末に比べ、1億6百万円減少の130億49百万円となりました。主な要因は、短期借入金、未払費用、預り金及び未払消費税等が増加したものの、長期借入金、賞与引当金及び未払法人税等が減少したためであります。

純資産の部合計は、前連結会計年度末に比べ、21百万円増加の100億69百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加などによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は8億36百万円となり、前連結会計年度末より50百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1億71百万円（前年同期比41百万円増）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1億29百万円及び減価償却費1億34百万円などによる収入に対し、法人税等の支払額1億15百万円による支出があったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は1億1百万円（前年同期比62百万円増）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1億6百万円があったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は1億22百万円（前年同期比1億3百万円増）となりました。これは主に短期借入金の純増加額1億87百万円に対し、長期借入金の返済支出2億77百万円及び配当金の支払額59百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、現時点においては平成23年5月12日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	911	861
受取手形及び営業未収入金	3,423	3,453
販売用不動産	112	112
繰延税金資産	60	60
その他	257	248
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	4,760	4,731
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,710	4,620
機械装置及び運搬具（純額）	185	175
土地	10,826	10,826
建設仮勘定	46	87
その他（純額）	141	139
有形固定資産合計	15,910	15,848
無形固定資産	328	328
投資その他の資産		
投資有価証券	264	269
繰延税金資産	321	319
その他	1,627	1,630
貸倒引当金	△9	△8
投資その他の資産合計	2,203	2,210
固定資産合計	18,442	18,386
資産合計	23,203	23,118

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,964	1,963
短期借入金	3,794	3,995
未払法人税等	126	63
賞与引当金	109	31
その他	473	563
流動負債合計	6,467	6,618
固定負債		
社債	500	500
長期借入金	5,676	5,414
退職給付引当金	267	277
負ののれん	14	13
その他	230	225
固定負債合計	6,688	6,430
負債合計	13,155	13,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,284	1,284
資本剰余金	1,086	1,086
利益剰余金	7,642	7,657
自己株式	△59	△59
株主資本合計	9,953	9,968
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22	24
為替換算調整勘定	△10	△6
その他の包括利益累計額合計	12	17
少数株主持分	80	82
純資産合計	10,047	10,069
負債純資産合計	23,203	23,118

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業収益	5,348	5,612
営業原価	4,920	5,262
営業総利益	428	349
販売費及び一般管理費	161	163
営業利益	266	185
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	1	1
負ののれん償却額	1	1
受取保険金	—	3
その他	6	6
営業外収益合計	11	12
営業外費用		
支払利息	33	30
その他	12	5
営業外費用合計	45	36
経常利益	232	162
特別利益		
固定資産売却益	4	0
特別利益合計	4	0
特別損失		
固定資産除却損	—	33
関係会社出資金評価損	30	—
特別損失合計	30	33
税金等調整前四半期純利益	205	129
法人税等	101	55
少数株主損益調整前四半期純利益	103	73
少数株主損失 (△)	△6	△0
四半期純利益	110	74

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	103	73
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11	1
繰延ヘッジ損益	2	—
為替換算調整勘定	2	6
その他の包括利益合計	△7	7
四半期包括利益	96	81
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	102	79
少数株主に係る四半期包括利益	△5	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	205	129
減価償却費	135	134
支払利息	33	30
関係会社出資金評価損益 (△は益)	30	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△4	△0
固定資産除却損	—	33
売上債権の増減額 (△は増加)	2	△27
たな卸資産の増減額 (△は増加)	0	0
仕入債務の増減額 (△は減少)	24	△5
その他	△42	21
小計	387	315
利息及び配当金の受取額	4	2
利息の支払額	△34	△31
法人税等の支払額	△228	△115
法人税等の還付額	1	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	129	171
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△155	△106
有形固定資産の売却による収入	26	17
貸付金の回収による収入	139	1
その他	△49	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38	△101
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	295	187
長期借入れによる収入	100	30
長期借入金の返済による支出	△351	△277
配当金の支払額	△59	△59
その他	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18	△122
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5	2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	66	△50
現金及び現金同等物の期首残高	931	886
現金及び現金同等物の四半期末残高	998	836

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。